Game Report

開催場所：日本経済大学 都築貞枝記念体育館

試合区分：第23回全九州大学バスケットボールリーグ戦 女子1部

試合期日：2016年9月4日(日)

試合時間：10:40~

主審：寺田 祥

副審：田上 敬一

東海大学九州	○ 77	21	—1st—	20	● 61	鹿屋体育大学
		10	—2nd—	19		
		20	—3rd—	4		
		26	—4th—	18		

第1ピリオド

東海大#14小澤の鋭いドライブで試合スタート。その後も東海大は#6山下#14小澤の3Pシュート、#10井上の連続シュートで波に乗る。流れを止めたい鹿体大は#3大串の力強いリバウンド、#8中山のバスケットカウントが決まり、1:29東海大はタイムアウト請求し流れを許さない。残り0:05鹿体大#5井上がドライブを沈めるが、21-20東海大リードで第1ピリオド終了。

第2ピリオド

東海大は鹿体大のディフェンスに阻まれなかなか得点につなげることができない。鹿体大は#8中山のジャンプシュート、#34城間のスティールが決まり逆転に成功する。流れを食い止めたい東海大は、#77赤坂が奮闘し連続でシュートを沈める。しかし流れに乗った鹿体大を止めることはできず39-31鹿体大がリードを広げ前半を終える。

第3ピリオド

序盤、両チーム果敢に攻めるがなかなか得点が決まらない。6:23試合の流れを変えたのは東海大#10井上。すぐに鹿体大#31西村がドライブを決めるが、東海大#6山下の3Pシュート、#10井上のスティールが決まり流れは東海大。その後、東海大#77赤坂の3Pシュートで逆転し、#10井上のシュート#14小澤が3Pシュートを沈め51-43東海大リードで第3ピリオド終了。

第4ピリオド

勢いがある東海大#14小澤のドライブから始まった最終ピリオド。鹿体大はオールコートディフェンスで東海大のミスを誘うが、東海大#77赤坂#6山下の連続3Pシュートが決まり、流れを止めることができない。鹿体大#5井上のドライブ#31西村が3Pシュートを沈めるも、点差が縮むことなくそのまま試合終了し77-61東海大が勝利を制した。